



防災スクール

近い将来発生が危惧される南海トラフ地震をはじめ自然災害に備え、防災への意識を高め、地域防災の担い手として社会貢献できる青少年の育成を目的として、8月4日に1年生を対象に防災スクールが実施されました。

東日本大震災の際、高台に上って難を逃れた釜石市の子どもたち。津波を生き抜いた子どもたちの行動は「釜石の奇跡」と呼ばれています。彼らを長年指導してきた片田教授が「津波の正しい備え方」や「震災直後、釜石の子らがどう行動したか」など、実際に起きたことに即してわかりやすく語る教材を視聴した後、各クラスで、HR委員よりマイトイレ作成についての趣旨及び手順の説明があり、実際に生徒全員がマイトイレを作成しました。「家に帰って家族と話し合い、家族全員で生き残り、犠牲者ゼロを実現したいです。」や「簡易トイレは、もしもの時に役立つと思うから作り方が分かり良かった。」などの感想をつたえてくれました。



高校生読み語りボランティア

図書部員9名が8月24日に楠見西小学校、28日に野崎小学校へよみかたりボランティアに行きました。今回は暑期中での実施となりましたので、小学校1・2年生に楽しんでもらえるよう参加型の紙芝居や大型絵本も用意して行きました。はじめは緊張していた生徒たちも子どもたちの楽しそうな笑顔や反応、真剣に聞く姿に後押しされて、良い経験ができました。これからも地域の小学校とよみかたりを通じて交流していきたいと考えています。



高校体育大会（県高等学校総合体育大会代替大会）

各競技専門部のご尽力により感染症対策を講じながら県高等学校総合体育大会の代替大会が始まりました。高校野球も県独自大会が紀三井寺球場で開催されました。コロナ禍の影響により残念ながら全国大会につながらない大会となってしまいましたが、選手にとっては日頃の練習の成果を発揮する舞台となりました。特に、3年生にとっては最後の舞台となりましたが、様々な場面で最高のプレーを披露してくれました。

このように困難な状況の下にあっても一人ひとりが、澁刺とした態度で人生を切り開いています。

実施された各競技の1位を紹介します

- ・ソフトテニス男子個人：濱田祐・小原雅也ペア
- ・自転車1Km タイムトライアル：山田竜也
- ・フェンシング女子フルール：岩本鈴菜
- ・水泳（競泳）
 - 男子・女子400M メドレーリレー
 - 男子・女子400M フリーリレー
 - 男子・女子800M フリーリレー
 - 他個人種目1位多数
- ・陸上（県高校ユース陸上競技対抗選手権大会）
 - 男子総合優勝 女子総合優勝
 - 男子4×100mR（小坂 山田 児玉 塩路）
 - 男子4×400mR（岩田 山田 中村 児玉）
 - 女子4×100mR（中井 山本 上野山 辻岡）
 - 女子4×400mR（山本 上野山 辻岡 中井）
 - 他個人種目1位多数
- ・サッカー女子（県U-18 交流戦）優勝

9月の主な予定 8日(火)3年球技大会(ビッグホール) 9日(水)2年球技大会(ビッグホール)